



# だれもが気軽に始められる 人気のスポーツクライミング施設 (松山下公園総合体育館メインアリーナ)

2020年東京オリンピックで正式種目に採用され、注目を集めているスポーツクライミングは「ボルダリング」「リード」「スピード」の3種目に分かれ、その「リード」種目の施設が松山下公園総合体育館に設置されています。高さ約15mの壁にホールドと呼ぶカラフルな突起が無数に並び、競技に必要な道具はハーネス、ロープ、さらに滑り止めのチョークと専用のシューズです。年に12回開催される「クライミング教室」には、小学生も多く参加され、小さな体でホールドを掴み、ロープを器用に操り大人顔負けのスピードで登って行きます。「目標はオリンピックに出場することです」と頼もしい小学生です。岩山を登るロッククライミングから派生した競技で危険なイメージもありますが、実際に見てみると子供から中高年まで気軽に始められる安全に配慮された楽しいスポーツであることがよくわかります。

このクライミングウォールは国内でも屈指の施設でこれまで世界大会や

日本選手権の会場になり、多くのファンが訪れています。世界のトップを目指すアスリートが一人でも多く出てくることが期待される施設、一度トライしてみたいはいかがでしょうか。

※個人で利用する場合は、施設利用認定会での合格が必要です

岡印西市教育委員会教育部 スポーツ振興課  
(〒270-1367 印西市浦部275  
☎42-8417・FAX42-8427)



広報レポーター

宇野 建夫 (小倉台)

専門コーチの指導で安全クライミング

